

正負の数

() 組 () 番 名 前 ()

1. 次の「 (空欄)」をうめなさい。

- 「 」を基準にして、それより大きい数を「 」, 小さい数を「 」という。
- 正の符号は、「 」と書いて“プラス”と読む。
- 負の符号は、「 」と書いて“マイナス”と読む。
- 数直線上で0が対応している点を「 」という。
- 数直線上で、ある数に対応する点と原点との距離を、その数の「 」という。

2. 次の数量を、正、負の符号を使って表しなさい。

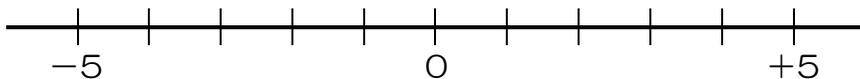
- (1) 0度より5度低い温度 (2) 海面0mより300m高い山

3. 次の数量を正、負の符号を使って表すとき、基準になっていることから答えなさい。

- (1) 700円の損失 (2) 今から40分後

4. 次の数に対応する点を、下の数直線に記しなさい。

- (1) -3 (2) $+1.5$ (3) $-\frac{9}{2}$



5. 次の数の大小を、不等号を使って表しなさい。

- (1) $+7, -7$ (2) $-4, -1$ (3) $-3, +2, -6$

6. 次の数の絶対値が大きい方を答えなさい。

- (1) $+3, +9$ (2) $-5, +4$

加 法

() 組 () 番 名 前 ()

$(+5) + (+3)$ $= + (5+3)$ $= +8$	$(+2) + (-6)$ $= - (6-2)$ $= -4$	$(-3) + (+7)$ $= + (7-3)$ $= +4$	$(-5) + (-4)$ $= - (5+4)$ $= -9$
--	--	--	--

1. 次の計算をしなさい。

$$(1) (+6) + (+4)$$
$$=$$

$$(2) (+3) + (-8)$$
$$=$$

$$(3) (-15) + (+6)$$
$$=$$

$$(4) (-2) + (-5)$$
$$=$$

$$(5) (-5) + (+5)$$
$$=$$

$$(6) (-7) + (-7)$$
$$=$$

$$(7) 0 + (-9)$$
$$=$$

$$(8) (-76) + (+88)$$
$$=$$

$$(9) (-1.4) + (-2.7)$$
$$=$$

$$(10) (+2.5) + (-1.8)$$
$$=$$

$$(11) \left(+\frac{2}{5}\right) + \left(+\frac{4}{5}\right)$$
$$=$$

$$(12) \left(-\frac{1}{2}\right) + \left(+\frac{3}{4}\right)$$
$$=$$

$$(13) (-5) + (-12) + (+5)$$
$$=$$

$$(14) (-6) + (+2) + (-4) + (+5)$$
$$=$$

減 法

() 組 () 番 名 前 ()

$(+2) - (+5)$ $= (+2) + (-5)$ $= -3$	$(+3) - (-4)$ $= (+3) + (+4)$ $= +7$	$(-2) - (+5)$ $= (-2) + (-5)$ $= -7$	$(-3) - (-4)$ $= (-3) + (+4)$ $= +1$
--	--	--	--

1. 次の計算をしなさい。

$$(1) (+3) - (+8)$$
$$=$$

$$(2) (+2) - (-7)$$
$$=$$

$$(3) (-5) - (+4)$$
$$=$$

$$(4) (-7) - (-6)$$
$$=$$

$$(5) (-5) - (+5)$$
$$=$$

$$(6) (-7) - (-7)$$
$$=$$

$$(7) 0 - (-9)$$
$$=$$

$$(8) (-55) - (+35)$$
$$=$$

$$(9) (+25) - (-1.5)$$
$$=$$

$$(10) (-1.9) - (-3.8)$$
$$=$$

$$(11) \left(-\frac{2}{7}\right) - \left(+\frac{3}{7}\right)$$
$$=$$

$$(12) \left(-\frac{1}{2}\right) - \left(-\frac{2}{3}\right)$$
$$=$$

加法と減法の混じった計算

() 組 () 番 名 前 ()

$$\begin{aligned} & (+7) + (-5) - (-9) \\ &= (+7) + (-5) + (+9) \\ &= +7 - 5 + 9 \\ &= +2 + 9 \\ &= +11 \end{aligned}$$

1. 次の計算をしなさい。

$$(1) (+2) + (-6) - (-1) \\ =$$

$$(2) (-8) - (-3) + (-4) \\ =$$

$$(3) (-7) - (+1) + (+5) - (-8) \\ =$$

$$(4) (+9) - (-3) + 0 + (+8) \\ =$$

$$(5) -5 + 1 - 8 + 3 \\ =$$

$$(6) 8 - 10 + 5 + 2 - 9 - 1 \\ =$$

$$(7) (+3.7) + (-2.5) - (-4.3) \\ =$$

$$(8) -\frac{5}{6} + \frac{2}{3} - \frac{1}{2} \\ =$$

乗 法

() 組 () 番 名 前 ()

$(+5) \times (+3)$ =+ (5×3) =+15	$(+2) \times (-6)$ =- (2×6) =-12	$(-2) \times (+6)$ =- (2×6) =-12	$(-5) \times (-3)$ =+ (5×3) =+15
--	--	--	--

1. 次の計算をしなさい。

$$(1) (+6) \times (+4)$$

$$=$$

$$(2) (+3) \times (-8)$$

$$=$$

$$(3) (-4) \times (+7)$$

$$=$$

$$(4) (-3) \times (-5)$$

$$=$$

$$(5) (+5) \times (-12)$$

$$=$$

$$(6) (-14) \times (+6)$$

$$=$$

$$(7) (-34) \times (+5)$$

$$=$$

$$(8) \left(+\frac{2}{3}\right) \times (-15)$$

$$=$$

$$(9) (-25) \times (+7) \times (-4)$$

$$=$$

$$(10) 3 \times (-125) \times (-2) \times (+8)$$

$$=$$

$$(11) (-2)^4$$

$$=$$

$$(12) (-3)^2 \times (-2^3)$$

$$=$$

除 法

() 組 () 番 名 前 ()

$(+8) \div (+2)$ =+ (8÷2) =+4	$(+12) \div (-4)$ =- (12÷4) =-3	$(-12) \div (+4)$ =- (12÷4) =-3	$(-8) \div (-2)$ =+ (8÷2) =+4
-------------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------------	-------------------------------------

1. 次の計算をしなさい。

$$(1) (+42) \div (+6)$$
$$=$$

$$(2) (+56) \div (-7)$$
$$=$$

$$(3) (-72) \div (+9)$$
$$=$$

$$(4) (-16) \div (-2)$$
$$=$$

$$(5) (+64) \div (-4)$$
$$=$$

$$(6) (+36) \div (+12)$$
$$=$$

$$(7) (-128) \div (+8)$$
$$=$$

$$(8) \left(-\frac{3}{5}\right) \div \left(-\frac{9}{10}\right)$$
$$=$$

$$(9) \left(-\frac{3}{2}\right) \div \left(+\frac{3}{5}\right) \div \left(-\frac{5}{4}\right)$$
$$=$$

$$(10) 72 \div (-3^2) \times (-5)$$
$$=$$

四則の混じった計算

() 組 () 番 名 前 ()

$$(-5)^2 - (-2^3 - 7) \div 3$$

$$= (-5) \times (-5) - (-2 \times 2 \times 2 - 7) \div 3$$

$$= +25 - (-8 - 7) \div 3$$

$$= +25 - (-15) \div 3$$

$$= +25 - (-5)$$

$$= +30$$

$$48 \times \left(\frac{3}{8} - \frac{2}{3} \right)$$

$$= 48 \times \frac{3}{8} - 48 \times \frac{2}{3}$$

$$= 18 - 32$$

$$= -14$$

1. 次の計算をしなさい。

(1) $-3 - 4 \div (-2)$

=

(2) $3 \times (-2) - (-5) \times (-4)$

=

(3) $-6 + (-9 + 1) \div 2$

=

(4) $(-2) \times (+4) - 24 \div (1 - 5)$

=

(5) $-4^2 \div 2 + (-2)$

=

(6) $(-3) \times (-1)^4 - (-2^2) \div 4$

=

(7) $3.25 \times 5 - 1.25 \times 5$

=

(8) $(-28) \times \left(\frac{5}{7} - \frac{3}{4} \right)$

=

正負の数の利用

() 組 () 番 名 前 ()

1. 下の表は、先週に保健室へ来た生徒の人数を、曜日別に集計した表です。
先週に保健室へ来た生徒の人数の平均を求めなさい。

曜 日	月	火	水	木	金
人 数	29	22	18	24	27

2. 下の表は、Sくんの定期テストの目標点で、国語を基準にして、それより高い場合を正の数、低い場合を負の数で表しています。

Sくんの定期テストの目標点の平均が84点であるとき、国語の目標点を求めなさい。

教科	国語	社会	数学	理科	英語	音楽	美術	体育	技術
基準との差	0	+2	+5	-10	+7	-8	+18	+4	-9